

1 開催日 平成 23 年 8 月 5 日 ( 金 )

2 委員長開会宣言

3 議事

日程第 1 会議録署名委員の指名について

日程第 2 市教委第 37 号 平成 24 年度使用高知地区中学校教科用図書( 学校教育法附則第 9 条の規定に基づく一般図書を除く ) の採択について ( 継続審査 )

4 報告

高知市立学校における放射性セシウム汚染の疑いのある腐葉土使用について

5 委員長閉会宣言

6 出席者

(1) 委員	1 番委員長	門 田 佐智子
	2 番委員	西 山 彰 一
	3 番委員	山 本 和 正
	4 番委員	西 森 やよい
	5 番教育長	松 原 和 廣
(2) 事務局	教育次長	松 井 成 起
	総務課長	池 畠 正 敏
	学校教育課長	土 居 英 一
	学校教育課学校教育班	多 田 美奈子
	学校教育課指導主幹	今 西 和 子
	学校教育課指導主事	竹 村 晃
	学校教育課指導主事	田 邊 裕 貴
	学校教育課指導主事	山 中 浩 介
	学校教育課指導主事	竹 内 清 貴
	総務課総務係長	小 田 優
	総務課総務係主事	森 尾 美 舗

1 平成 23 年 8 月 5 日（金） 午前 9 時 30 分～正午 （たかじょう庁舎 5 階会議室）

## 2 議事内容

開会 午前 9 時 30 分

門田委員長

ただいまから，第 1081 回高知市教育委員会 8 月臨時会を開会いたします。

はじめに，会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は西山委員さん，お願いします。

それでは，日程第 2 市教委第 37 号「平成 24 年度使用高知地区中学校教科用図書（学校教育法附則第 9 条の規定に基づく一般図書を除く）の採択について」を議題といたします。

なお，前回の定例会では，概要及び資料についてご説明いただきました。本日は，種目ごとに事務局からの説明後，順次採決していくことといたしたいと思いますがよろしいでしょうか。

委員一同

【異議なし】

門田委員長

ご異議なしと認めます。よって，順次採決することとします。

まず，国語から説明をお願いします。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

これから種目ごとにご説明させていただきます。それぞれ，教科書の見本本には，各発行者に共通する単元や教材を比較するため，青，黄，緑，赤の付箋を貼っております。例えば，各発行者の青色の付箋を比較いたしますと，その違いがよく分かるようにしております。また，その教科書の特徴となるページには，赤色の付箋を付けております。

それでは，国語からご説明いたします。国語は，5 種のうち，東京書籍，三省堂，光村図書出版の 3 種が選定されております。

1 年生用の光村図書出版をご覧ください。青色の付箋の付いたページでございますが，古典の竹取物語を取り上げております。古文の左に現代訳が併記されておまして，中学 1 年生にとっても大変分かりやすい記述となっております。続きまして，黄色の付箋の付いたページですが，文法についての説明でございますが，ご覧のように色使いでありますとか，図や表，矢印を用いて視覚的に大変理解しやすいものとなっております。続きまして，緑色の付箋の付いたページですが，新出漢字の一覧表を記載しております。筆順，用例等が豊富に載っております。続いて，赤色の付箋のページをお開きいただくと，下の部分に「目標・学習の見通しをもちょう」としてテーマ例と学ぶポイントを示しておまして，生徒に分かりやすく示しております。自学自習や家庭学習にも大いに役立つ構成となっております。2 年生，3 年生についても同様の傾向となっております。

次に，東京書籍をご覧ください。青色の付箋のページで，古典でございますが，上の部分が古文，下の部分が現代訳というように標準的な記載となっております。続きまして，赤色の付箋のページをお開きいただくと，言葉の力で学習のポイントを示すようにしているのが特徴でございます。

次に，三省堂をご覧ください。青色の付箋のページでございます。古典でございますが，先ほどの東京書籍と同じように上の部分が古文，下の部分が現代訳というように標準的な記載となってお

ります。続きまして、赤色の付箋のページですが、三省堂ではこのように、「学びの道しるべ」として、学ぶべきポイントを示しております。

国語については以上でございます。

門田委員長

ただいまの国語の説明について、ご意見等をお願いします。

教育委員

これまでは、中学校の国語の教科書としては、東京書籍が採択されていたのですか。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

前は、東京書籍が採択されております。

教育委員

これまで、光村図書出版は、どちらかというレベルの高いというように受け取られていたけれども、今回は丁寧と申しますか、子どもに寄り添ったものになっているというふうに、今の説明を伺い感じました。

教育委員

光村図書出版の方が、古典に関して生徒の立場からは見やすい表現になっていると感じました。

教育委員

光村図書出版の赤色の付箋の51ページですが、「分かりやすく説明しよう」という箇所ですけれども、これと同じ説明が施されているのは、これと同じ赤い付箋というように理解してよろしいでしょうか。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊です。

おっしゃるとおりでございます。

教育委員

そういう点から考えたら、マッピングを用いているという点で、光村図書出版のものは面白いなという評価がされるのではないかと私は思います。

教育委員

光村図書出版で優れた点として、全体にカラーの統一感があると思います。先ほどのご説明にあった竹取物語でも、挿絵が効果的に本文の中に折り込んだ形で配置されているので、目に入りやすいというように感じました。挿絵自体は、東京書籍にもあるのですが、折り込みになっていて、読み進めていくときに、一瞬、感覚が変わって見える感じがします。その意味では、光村図書出版は、日本語の中にマッチして入っているというような印象を受けました。生徒の立場からも見やすいのではないかと思います。

教育委員

質問ですが、光村図書出版の教科書の153ページに「論点をとらえる」という箇所がございます。事実と意見の関係に注意して、要旨をとらえるという大項目になっているのですが、これは非常に大事な国語力で、論点を整理して話をする展開の仕方として評価される点なのですが、他の出版社の三省堂、東京書籍においても、そのような項目はあるのでしょうか。

学校教育課指導主事

確かに、そのように詳しく書かれております。東京書籍などでも記述がありますが、光村図書出版はそのように詳しく記載されております。

門田委員長

今の高知の子どもたちは、自分から教科書を手にとって読む、あるいは調べるという意欲に欠け

るというように感じる。そういう点では、教科書を開いたときに子どもたちに分かりやすい、自分から勉強してみたいくなるような親切的教科書として非常にいいのではないかと。こういう傾向が、2年生、3年生までずっと貫かれているということで光村図書出版が秀でているのではないかとということでございました。

国語の教科書は、光村図書出版に決定してよろしいでしょうか。

委員一同

【異議なし】

門田委員長

ご異議なしと認め、国語は光村図書出版に決定しました。

次に書写の審議に移ります。説明をお願いします。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

書写は、6種のうち東京書籍、教育出版、光村図書出版の3種が選定されております。

光村図書出版の1年生用をご覧ください。青色の付箋がついた9ページでございますが、ここは筆遣いの説明です。数字で書き順を示し、矢印や語句を用いて大変分かりやすい記述となっております。続きまして、黄色の付箋の付いたページをお開きください。見開きになっております。23ページから26ページにかけて行書の導入についての説明がされておまして、文字の移り変わりが分かりやすく書かれております。続きまして、緑色の付箋の付いたページですが、漢字とかなの調和についての導入でございますが、このように二つの例を示し、子どもたちにとって違いが分かるように説明されております。続きまして、赤色の付箋のページの目次をご覧ください。ここでは、「ホップ・ステップ・ジャンプ」として、生徒にとって学習の展開が分かりやすい構造となっているのが特徴でございます。

次に、東京書籍をご覧ください。青色の付箋のページでございますが、最初の筆遣いですが、主に矢印での説明となっております。続きまして、黄色の付箋の付いたページですが、行書学習の導入についての説明でございますが、このように標準的なものとなっております。

次に、教育出版をご覧ください。教育出版の青色の付箋のページでございますが、楷書の筆遣いが数字で示されております。続きまして、黄色の付箋の付いたページですが、行書の導入についての説明でございますが、このように標準的なものとなっております。

以上が書写の説明でございます。

門田委員長

ただいまの書写の説明について、ご意見等をお願いします。

教育委員

書写の教科書を開いたときに、こういうふうに書いてみたいという意欲がわくのは、筆遣いが分かるように書かれている方が良いでしょうね。逆に、余り親切すぎるのもいけないのかも知れませんが、書写の場合は、分かりやすいというのが必要かもしれませんね。

教育委員

指導される教員の立場からは、標準的なものが従来のものとしたとき、より分かりやすくして自学自習の役に立つ教科書を使用する場合、指導する際にどのような留意点が必要になるのでしょうか。つまり、標準的なものからより分かりやすくして、自学自習に適した教科書が選ばれる場合、教員としては、指導面においてやりやすくなるのかをお聞きしたいと思えます。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

教員が授業中に学習の目標を板書しますが、それと同時に一目見て教科書にも明確な目標等が書

かれていますと、黒板と教科書に併記されることになりますので、その日に学ぶべき内容の見通しが立ち、指導しやすくなるのではないかと思います。採択委員からの意見として、光村図書出版の教科書は、いずれのページの右端にも目標や学習内容が書かれていますので、そういった面から指導しやすいという意見がありました。また、毛筆や硬筆が上手な方が見られると、光村図書出版は文字が美しいと感じるということをお聞きしています。その辺りも評価の高い理由であると考えます。

教育委員

書写の授業の指導は、どういった方が当たられているのでしょうか。国語の教員が、書写の時間も担当されているのが原則でしょうか。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

おっしゃるとおり、国語の教員が当たっております。今まで、選択授業等では、別の教員が教えることもございましたが、新教育課程におきましては、国語の教員が指導するようになります。

教育委員

そうすると教員によっては、書道を何年もやってこられて段位を持っているような方もいれば、教員になるために一生懸命練習されたような方もいて、多少差があるということでしょうか。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

そのとおりでございます。

教育委員

教科書の選定委員をされている教員としては、書写の芸術性を高く評価しているのか、あるいは芸術性よりは書写の基礎基本を高く評価したのか、そこら辺りはいかがですか。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

その両方でございます。子どもたちは、全員が小学校のときに書写を十分に経験している生徒ばかりではありません。むしろ、小学校のときの授業で少し教わった程度の生徒が大半です。光村図書出版の教科書は、そういった初心者レベルの子どもにも十分対応できますし、また上手な子どもは、美しい文字を見て更に上達しますので、両方のバランスが取れているというのが光村図書出版の評価でございました。

教育委員

美しいというのは芸術性があるということですか。

学校教育課指導主事

そのとおりでございます。

教育委員

光村図書出版は、1年生から3年生までの教科書になっていて、全部で112ページにとどまっています。東京書籍は1学年で48ページから50ページで、教育出版も50ページ程度ですね。全体として、情報量が少ないといった懸念はありませんか。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

学習指導要領に定められた内容は、十分に網羅されております。

教育委員

光村図書出版は、墨の濃淡ということが取り上げられていますが、そういったことは生徒たちにとってどうなのですか。他の教科書には詳しく出てないのですね。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

こういった濃淡があった方が、力の加減等がイメージでき、大変分かりやすくなっています。

教育委員

書としての芸術性を追究していく上では、墨の濃淡というのは、筆圧などを参考とするために、一定の価値というのがあるのですね。その点も高く評価されたということですね。

教育委員

選定された三つの教科書のうち、光村図書出版は分かりやすく、意欲を持って取り組めるということです。その他は、標準的ということですが、これは光村図書出版に比べて、工夫が少ないということでしょうか。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

少し、説明の中の表現の仕方で不足した点がありましたが、各社ともそれぞれ工夫をされて検定を経た素晴らしい教科書ですが、光村図書出版が一步秀でているのではないかとことです。

教育委員

「標準的なもの」と「分かりやすいもの」の定義なのですが、「標準的なもの」というのは、答を出すまで至れり尽くせりということにはなっていない。ですから、答は書かずに置いて、考える部分を残しているということではないでしょうか。「分かりやすいもの」というのは早く答えに到達するまでが示されているのではないかという気がいたします。自学自習も大事で、取り方によっては、簡単に目的地まで到達するので楽は楽といえますが、一方では、考える力が育たないということを少し心配いたします。標準的というのは、骨のある、少しかみ砕かないといけないという苦労はあるが、これは生徒の発達においては大事なことも知れません。分かりやすいというのは、とっつきが良いので、早くそれをマスターするという点においては、目標は達成できるけれども、目的である考える力というものが深まるかということにおいては、別の面で補強しないとけないのではないかと個人的に感じました。

そういった点で、今の時代に一番適したものを選ぶということが適当だと思います。善し悪しですが、今は骨のある教科書よりは自学自習にウエイトを置いている方が、子どもたちには適しているという判断であれば、それはそれでよろしいのではないかと思います。

門田委員長

それでは、書写は、光村図書出版に決定してよろしいでしょうか。

委員一同

【異議なし】

門田委員

ご異議なしと認め、書写は光村図書出版に決定しました。

次に、社会の地理に移ります。説明をお願いします。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊です。

社会科におきましては、地理、歴史、公民、地図と四つの教科書がございますが、それぞれ別々の教科書会社を採択することも可能ですが、採択協議会からは、地理、歴史、公民については、生徒たちにとっては同一の教科書会社の方が良いのではないかという意見が出されておりましたので、地理、歴史、公民については、続けてご説明させていただきます。

まず、地理でございますが、4種のうち東京書籍、教育出版、日本文教出版が選定されております。まず、教育出版をご覧ください。青色の付箋のページでございますが、高知についてどのよう

に説明されているかを見てみますと、174 ページにございますとおり高知県に関する学習内容が1 ページを割いて説明されていまして、子どもたちにとって学習意欲を引き出せるものとなっています。続きまして、黄色の付箋の付いたページですが、世界の地域といたしましてアジアに注目いたしました。中国については、いずれの教科書にもしっかりと記述されていましたが、隣国の韓国について見てみますと、教育出版については見開き2 ページでしっかりと記載されています。続きまして、緑色の付箋の付いたページです。地理学習のまとめについての記述でございますが、学習した内容の復習とともに学んだことを活用して、説明、論述する問いのバランスが良いものとなっています。続きまして、赤色の付箋の157 ページですが、社会科の授業は、この見開きの2 ページで1 時限の授業が終わるように構成となっておりますが、右下に「トライ」と題しまして本時の学習を更に広げたり、深めたりする課題が設定されております。ほかのページにおいてもそのほとんどにこの「トライ」という課題が設定されているのが特徴でございます。続きまして、もう一つの赤色の付箋の142 ページ、143 ページをお開きください。本文中に資料との関連が分かる資料番号が青色のマークで記されております。子どもたちが本文を読んでおりますと、どこの資料のことを説明しているのかが分かりやすくなっております。これにつきましては、歴史、公民についても同様の傾向となっております。

次に、東京書籍の地理をご覧ください。青色の付箋のページでございますが、高知県の話題につきましては、コラム的なところの一部で紹介されております。続きまして、黄色の付箋の付いたページですが、中国に関してはしっかりと記述されていましたが、お隣の国の韓国につきましては、本分の中の一部に韓国という言葉が出ているのみとなっております。

次に、日本文教出版をご覧ください。青色の付箋のページですが、こちらも本文ではなくコラム的にほかの都道府県とともに高知県が取り上げられている状況となっております。続きまして、黄色の付箋の付いたページですが、こちらも韓国についての記述としては、本文の中に韓国という国名が記述されている状況にとどまっています。

以上が地理についての説明でございます。

それでは、歴史の説明に移ります。歴史は、7 種のうち東京書籍、教育出版、帝国書院の3 種が選定されております。

まず、教育出版でございますが、青色の付箋のページでございますが、飛鳥文化についての記述でございます。続きまして、黄色の付箋の付いたページですが、鎌倉幕府、御恩と奉公についての記述でございます。続きまして、緑色のページをお開きください。ペリーの来航、不平等な通商条約についての説明ですが、今の青色の付箋、黄色の付箋、緑色の付箋の付いたページとしてお示したのは、このように本文にしっかりと記述されているのが特徴でございます。続きまして、88 ページの赤色の付箋のページですが、これは教育出版だけにある特徴でございますが、このように教科書の左上に本時の学習内容のタイトルが示されております。そこに時代のスケールが示されておまして、今どの時代を学習しているのかが視覚的につかめるようにしています。ほかのページを開いていただくと、何世紀の何年を学習しているのか、世界史の内容と日本史の内容を比較することが容易になっております。

次に、東京書籍でございます。黄色の付箋の付いたページですが、鎌倉幕府、御恩と奉公についての記述です。続いて、緑色の付箋の付いたページで、ペリーの来航、不平等な通商条約についての記述でございますが、先ほどの教育出版と比べますと本文での記述がやや少ない状況となっております。

次に、帝国書院をご覧ください。黄色の付箋の付いたページですが、鎌倉幕府、御恩と奉公についての説明、緑色の付箋の付いたページに、ペリーの来航、不平等な通商条約についての記述でございますが、やはりこちらも教育出版と比べますと本文での記述が少ない状況となっております。

それでは、公民についてご説明させていただきます。7種のうち東京書籍，教育出版，日本文教出版の3種が選定されております。

まず，教育出版について，青色の付箋のページをお開きください。自由権，通信活動の自由，生命身体の自由，経済活動の自由についての記述でございますが，40ページから43ページまで4ページを使って記述されております。続きまして，黄色の付箋の付いたページですが，国会，二院制，衆議院の優劣についての説明が記載されております。続きまして，緑色の付箋の付いたページですが，需要と供給についての説明でございます。先ほどの青色の付箋，黄色の付箋，緑色の付箋の付いたページは，いずれも本文でしっかりと記述されているのが特徴でございます。129ページの右上の需要と供給のグラフも視覚的に分かりやすい表現となっております。

次に，東京書籍をご覧ください。まず，青色の付箋のページでございますが，こちらには自由権についての説明，緑色の付箋の付いたページでは，需要と供給についての説明ですが，グラフが先ほどの教育出版と比べ，やや簡素な表現となっております。

次に，日本文教出版でございますが，まず青色の付箋のページをご覧ください。こちらは，自由権についての説明でございます。続きまして，緑色の付箋の付いたページですが，こちらには需要と供給について記述されております。教育出版と比べますと，本文での記述が少し少ない状況となっております。

以上，地理，歴史，公民について説明させていただきました。

門田委員長

ただいまの地理，歴史，公民の説明について，ご意見等をお願いします。

教育委員

教科書の表紙裏に記述のある教科書無償に関する説明は，いつごろから記述されているものでしょうか。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

平成21年度の見本用教科書から記載があったと記憶しております。

教育委員

教育出版の中に「トライ」という部分がありますが，この中にある矢印の意味を説明していただけますか。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

目次の3ページをご覧ください。紫色の左向きの矢印でございますが，この時間に学習したことのまとめとなっております。また，右向きの矢印ですが，更に発展的に学習する際の課題を書いています。

教育委員

説明にあった上の部分というのは，1時限の授業の中で学んだこととして，できているということですか。

学校教育課指導主事

それを復習の際に提示したいというものです。更に下の矢印では，その時間に学んだことを元に，発展的な学習につなげてみようということになっています。

教育委員

先生方は，こういったことを意識しながら，1時限の授業を進めているということですね。

教育委員

地理に関して申し上げますと，教育出版では，高知県に関する記述として馬路村が取り上げられ



ています。高知県の子どもとしては、自分たちの県のことに取り上げられるというのはうれしいことだと思うので、そこはほかの教科書と比べると一歩秀でたところだと思えます。それから、教育出版の教科書を索引から見たとき、ほかの教科書と比べて情報量が一番多いと思えます。やはり、学習を深めたい子どもたちにとっては、その機会を与えることになると思えますので、その点でも教育出版が秀でていると思えます。

それから、学習指導要領のことなのでしょうが、公民の教科書を見ていて、植木枝盛が取り上げられていないのが少し残念だと感じました。歴史には出てくるのだらうと思えますけれども、日本国憲法の成り立ちの中で、「大日本帝国憲法は不十分でした」みたいなことを書いてありますので、どこかに植木枝盛が取り上げられてほしいと思いました。

門田委員長

ほかにご意見はございませんか。

特にないようですので、地理、歴史、公民については、教育出版の評価が高いようでしたが、教育出版を採択することでよろしいでしょうか。

委員一同

### 【異議なし】

門田委員長

ご異議なしと認め、地理、歴史、公民については、教育出版に決定しました。

次に、社会の地図に移ります。説明をお願いします。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

地図は、東京書籍、帝国書院の2種のみが発行されておりますが、この2種ともが選定されております。

まず、帝国書院をご覧ください。青色の付箋のページでございますが、東アジアを見てまいりますが、ご覧いただくとお分かりになるように、地図の色が明るく、地形の構成がはっきりと分かるようになっております。また、縮尺の倍率が大きいことに加え、文字も大きく、大変分かりやすいものになっております。なお、23ページの左下には香港やマカオについて、24ページの右下には台湾についての拡大図があるなど細やかな配慮が見られます。続きまして黄色の付箋の付いたページですが、日本列島のページでございますが、帝国書院では71ページから76ページまでで、縮尺が大きく、大変見やすいものとなっております。続きまして、緑色の付箋の付いたページをお開きください。四国地方のページですが、こちらも地図の色が明るく、地形の構成が分かりやすくなっております。86ページの右下には、瀬戸内の拡大図があるなど細やかな配慮が見られます。なお、88ページの右下には高知平野が載っております。続きまして、赤色の付箋の25ページ、26ページをお開きください。中国の鳥瞰図が載っております。46ページ、47ページをお開きいただくと、こちらにはヨーロッパ州の資料が載っております。59ページ、60ページには、北アメリカの鳥瞰図でございます。いずれも、立体的で、迫力のある図となっております。また、5ページをお開きください。このように5ページから8ページまでに詳しく地図の見方が示されております。

次に、東京書籍をご覧ください。まず、青色の付箋のページでございますが、東アジアについての説明でございますが、やはり帝国書院に比べるとやや色が薄く、文字、縮尺も小さいものとなっております。続きまして、黄色の付箋の付いたページは、日本列島の地図ですが、こちらには北海道から沖縄までを1ページでの記載となっております。

以上が地図についての説明でございます。

門田委員長

地図についての説明がございましたが、ご意見をお願いします。

教育委員

地図は、見やすいことやはっきりしているというのは大事ですね。二つを対比させると違いが分かりますね。

教育委員

やはり、この見やすさというのは非常に大事だと思いますね。それと、理解のしやすさに重きを置いた方がよろしいのではないのでしょうか。

教育委員

見やすいというのは大事な視点だと思います。それから、地図の使い方も分かりやすく最初に出ているので、丁寧なつくりになっています。

教育委員

尖閣諸島と魚釣島というのは、併記されているのですね。このあたりは非常にデリケートなところですので、竹島と尖閣諸島の部分を見ていました。また、明らかに見やすさでは帝国書院ですが、難を言えばほかの教科書と比べて判が大きいようですね。生徒さんが、教科書を揃えたときに大きさが揃わないのかなと思いました。地理、歴史、公民で採択された教育出版と比べると、地図だけが少し大きくなってしまったということを感じました。見やすさを優先すると、止むを得ないかというようにも思いました。

教育委員

地図は、社会科での使用が主になるでしょうけど、ほかのいろいろな教科でも使われますね。

東京書籍で面白いのは、選抜高校野球大会の地区区分であるとか、今、電力会社のことが話題になっていますが、電力会社による区分であるとか、この発想というのは、なかなか出てこないですね。地図というのは、社会科だけでなくいろいろな教科に使われるということで、工夫の跡が見られますね。

教育委員

帝国書院の147ページに、世界各国のデータが記述されていて、主な輸出品というのが例示されていて、ここは評価したいと思います。同じような内容は、東京書籍の112ページには出ているのですが、人口などというのは出ていますが、どのような物が輸出されているということが見当たらない。どこか別のところに書かれているかも知れませんが、対比させるとそれぞれの国の主な輸出品といった物が記述されていませんね。日本との貿易の金額は書かれていますが、その辺りは違いがあるようですね。

教育委員

国際政治で課題になっている中国の国境などの問題は、地図ではどうなっていますか。2種に違いはありますか。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

今、ご覧いただいたように、違いはありません。

門田委員長

公民については、帝国書院の評価が高いようでしたが、帝国書院を採択することでよろしいでしょうか。

委員一同

【異議なし】

門田委員長

ご異議なしと認め、地図については、帝国書院に決定しました。

次に、数学に移ります。説明をお願いします。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

数学は7種のうち、東京書籍、新興出版社啓林館、数研出版の3種が選定されております。3年生用を使ってご説明させていただきます。

数研出版ですが、青色の付箋のページをお開きください。ここでは、因数分解について説明されていますが、すっきりした表記により理解しやすいものとなっております。続きまして、164ページをお開きください。ここでは、三平方の定理が説明されておりますが、重要な三平方の定理が目立つように示されておまして、分かりやすい表現となっております。続きまして、緑色の付箋の付いたページですが、章末問題でございますが、数研出版については、34ページに基本問題、35ページに第1章の問題A、36ページに第1章の問題Bという形で、問題の量が豊富で、難易度が3段階になっております。続きまして、赤色の付箋のページですが、ここでは下の学年で習ったことを復習としてまとめております。このように数研出版では、下の学年で習ったことを、2ページから7ページまでの巻頭にまとめて記載しております。ですから、3年生の内容を学習しているときに、下の学年で習ったことを思い出したいときに、巻頭に戻れば調べることができるという構成になっております。これについては、1年生、2年生の教科書についても同様の傾向となっております。

次に、東京書籍をご覧ください。青色の付箋のページでございますが、ここでは因数分解の説明がされています。続きまして、赤色の付箋のページですが、東京書籍についても下の学年で習った復習の記述がされていますが、この75ページの右上にあるとおり、少し探す必要が出てまいります。つまり、数研出版では巻頭に示してある、東京書籍はそれぞれページに示してあるという違いがございます。

次に、新興出版社啓林館をご覧ください。黄色の付箋の付いたページですが、三平方の定理についての記述がされております。続いて、赤色の付箋のページですが、ここでも振り返りとして下の学年の内容が示されていますが、東京書籍と同じようにそれぞれのページに記載されています。

以上が、数学についての説明でございます。

門田委員長

数学についての説明がございましたが、ご意見をお願いします。

教育委員

東京書籍、新興出版社啓林館については、素因数分解であればその該当のページを見るということで、数研出版の場合は、巻頭に戻れば良いということですが、教員としては巻頭の方が見やすいという判断でしょうか。

教育委員

数研出版の教科書は、読みやすくていいと思うのですが、他の2種の新興出版社啓林館は、230ページに、東京書籍は巻末で黄金比の5対8のことが取り上げている箇所があります。数研出版では黄金比を取り上げていますでしょうか。これが決定的な要素というわけではないですが、いかがでしょうか。

教育委員

200ページにありますね。

教育委員

数研出版をめくっていて印象的だったのが、33ページに「調べよう」というのがありますが、13年ゼミと17年ゼミがいるということが書かれています。それぞれの数字は素数で、これがセミの発生とどんな関係があるか、インターネットなどで調べてみようという内容ですが、まさに興味、関心を引く内容ですね。これは個人的な感じ方ですが、中学校の数学というのは、算数と本当の数学との境にあるように感じておまして、算数の能力がある程度ある子どもは、中学校の数学まで

は割と自分でできた気になるのですが、高校の学習から違う世界が見えてくる。見えるならまだ理解も可能ですが、何だかよく理解できずに終わってしまう子どもがいるように思うのです。その、本当の数学の入口をこの数研出版は示してくれているのではないかと思うのです。つまり、算数の延長であれば日常生活では使わないような計算がなぜ必要なのかという疑問を持ったままになるのですが、そこから違う世界が開けてくると話が別で、全く日常生活とは別に勉強をしなければいけない必要性に気付くことができるかどうかだと思うのです。それをこの数研出版が示してくれているように感じました。ほかの教科書を見たときにも、それを日常生活の中に戻していく考え方に立っているように感じました。次の高校、大学につながっていく数学というものを考えたときには、この数研出版に示されているように私自身ができるつもりでいたのに、高校時代に挫折した生徒であったため、数学というのは、もっと深い世界があるのだということを知りたかったという思いを持ちました。

門田委員長

数学については、数研出版の評価が高いようでしたが、数研出版を採択することでよろしいでしょうか。

委員一同

#### 【異議なし】

門田委員長

ご異議なしと認め、数学については、数研出版に決定しました。

次に、理科に移ります。説明をお願いします。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

理科は6種のうち、東京書籍、大日本図書、学校図書の3種が選定されております。3年生用を使ってご説明させていただきます。

まず、大日本図書でございますが、青色の付箋のページでございますが、運動とエネルギーの導入についての説明でございますが、これまでに学習したこととこれから学習することが分かりやすく説明されており、生徒にとって大変理解しやすいものとなっております。続きまして、黄色の付箋の付いたページですが、54ページから56ページまでにかけて、力学的エネルギーの保存について説明されております。54ページの力学的エネルギーの変化の図でございますが、水色とピンク色を使って分かりやすく示されております。また、56ページにも同様に説明されております。続いて、緑色の付箋の付いたページですが、地球の公転と季節による星座の移り変わりの説明でございますが、こちらにも立体的に示されておまして、大変理解しやすいものとなっております。続きまして、赤色の付箋のページをお開きください。巻末の特集でございますが、「科学の扉を開こう」と題して、自由研究で本に応じた学習へ対応できるようになっております。また、ご覧いただくと分かるように巻末資料が大変豊富なものとなっております。

次に、東京書籍をご覧ください。黄色の付箋の付いたページです。この126ページに力学エネルギーの保存についての説明の図がございますが、こちらは、少し図が小さいものとなっております。続きまして、緑色の付箋の付いたページですが、東京書籍では、地球の公転と季節による星座の移り変わりをこのように示しております。

次に、学校図書をご覧ください。黄色の付箋の付いたページをお開きください。力学的エネルギー保存についてですが、この53ページのような記述になっております。続いて、緑色の付箋の付いたページですが、地球の公転と季節による星座の移り変わりを学校図書はこのように記載しております。

以上が理科についての説明でございます。

門田委員長

理科についての説明がございましたが、ご意見をお願いします。

教育委員

教科書の名称が、大日本図書は「理科」で、東京書籍と学校図書は「科学」になっているのですが、その違いは何ですか。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

これは、単に教科書会社がそういう使い方をしているだけです。学習指導要領では「理科」と定められております。

教育委員

学習指導要領の上では「理科」であるが、教科書会社によっては教科書の名称を「科学」と捉えているということですか。

学校教育課指導主事

はい。

教育委員

理科についても、評価の高い大日本図書は、子どもたちにとって教科書の内容が親切に作られているということでしょうか。

学校教育課指導主事

子どもがつまずきやすい所をしっかりと、分かりやすく記述しているのが特徴です。

教育委員

昔の教科書は、実験をしなくても答が書かれていました。少し前の教科書から、実験をしなくては分からないような教科書だったものが、実験をしなくても答えが分かるような教科書に戻っているような気がします。

教育委員

大日本図書の教科書は、巻末の特集が凄く分かりやすいように感じました。特に310ページの元素がどういったものに使われているかという図などは、大変分かりやすいですね。あと、太陽系のこと、「水・金・地・火・木・土・天…」というのが、非常に分かりやすくなっていますね。

教育委員

以前、理科は第一分野、第二分野というような分け方であったと思うのですが、今は一つになったのですか。

学校教育課指導主事

今回の採択分から一つになりました。今までは、一分野、二分野でそれぞれ3年間ずつ扱っていたのですが、今回から学年ごとになりました。

門田委員長

理科については、大日本図書の評価が高いようでしたが、大日本図書を採択することによろしいでしょうか。

委員一同

【異議なし】

門田委員長

ご異議なしと認め、理科については、大日本図書に決定しました。

次に、音楽一般、音楽器楽合奏に移ります。説明をお願いします。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

音楽につきましては、一般と器楽合奏の2種目ございますが、採択協議会からは、音楽について同一の会社の方が生徒にとって良いという意見が出されておりますので、一般と器楽合奏を続けてご説明させていただきます。音楽一般は、教育出版と教育芸術社の2種のみが発行されております、この2種が選定されております。

まず、教育芸術社の1年生をご覧ください。青色の付箋の8ページ、9ページをお開きください。歌うための準備についての説明でございますが、丁寧な記述で、生徒に分かりやすいものとなっております。続きまして、黄色の付箋の付いたページの38ページから41ページまでですが、「魔王」を取り上げております。40ページ、41ページには伴奏の形の変化でありますとか、音の高さの変化、あるいはいろいろな声で歌ってみようというように多数ございまして、生徒の興味、関心を引き出す工夫がされているのが特徴でございます。続きまして、赤色の付箋の68ページからですが、ここでは音楽の基本的な知識がまとめて記述されております。

次に、教育出版の黄色の付箋の付いたページをお開きください。ここでも魔王を取り上げておりますが、36ページから39ページまでの4ページを使って記述されております。37ページの右下の「聴き比べてみよう」という問いかけが一つのみという状況でございます。続きまして、赤色の付箋のページですが、音楽に関する基礎的な知識がまとめられていますが、3ページ分と少し簡潔にまとめられています。これらについては、2年生、3年生も同様の傾向となっております。

次に、器楽合奏についてご説明させていただきます。こちら、教育芸術社、教育出版の2種みの発行となっております、2種が採択されております。

まず、教育芸術社の青色の付箋の4ページでございますが、アルトリコーダーについての説明です。写真が多く、導入において興味を高める記述となっております。続きまして、黄色の付箋の付いたページです、こちらはギターについての説明でございますが、丁寧な説明がなされております。エレキギターの写真などがあり、生徒の興味を引くものとなっております。続いて、緑色の付箋の付いた24ページで琴についての説明ですが、それぞれ部位を説明する文字が読みやすく、生徒にとって理解しやすいものとなっております。続きまして、赤色の付箋のページですが、名曲集でございますが、楽譜に作曲家の顔と説明が記述されておまして、生徒にとって理解しやすいものとなっております。

次に、教育出版の青色の付箋のページでございますが、この24ページ、25ページにアルトリコーダーの使い方が説明されておりますが、簡潔に表現されております。続きまして、赤色の付箋のページですが、こちらには名曲集が載っておりますが、楽譜のみの記述となっております。

以上が、音楽の一般と器楽合奏の説明でございます。

門田委員長

音楽の一般と器楽合奏についての説明がございましたが、ご意見をお願いします。

教育委員

音楽の一般と器楽合奏は、年間にどれくらいの履修時間があるのでしょうか。その中で、例えば器楽合奏においては、琴が必修になっているようなことがあるのでしょうか。

学校教育課指導主事

はい。そのため、すべての中学校に琴を準備しております。履修時間については、後ほどお答えさせていただきます。

教育委員

教科書に取り上げられる曲は、学習指導要領に定められているのでしょうか、それとも各教科書会社の選択となっているのでしょうか。教育出版の方は、64ページの「風の通り道」というアニメのとなりのトトロのテーマ曲だとか、74ページの「千の風になって」だとか、生徒が知っていそうな曲が取り上げられています。それが良いというわけではなくて、教育芸術社はそれとは一線を引

いていると申しますか、もう少し骨のある曲が取り上げられているような気がします。その部分は、教科書会社が決めているのですか。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

学習指導要領では、曲の指定はございません。

教育委員

例えば、教科書を離れて、現場の教員が良いと選んだ曲の楽譜を持ってきて、授業に使うことは可能ですか。

学校教育課指導主事

それは可能です。

教育委員

日本の古い歌を入れるということはあるのでしょうか。

学校教育課指導主事

はい、ございます。

それから、先ほど、音楽の一般と器楽合奏を何時間学ぶかというご質問がございましたが、子どもたちは、音楽の時間には一般と器楽合奏の両方を持ってきておりまして、例えば導入のところでは器楽合奏でアルトリコーダーを演奏し、終わったら一般で歌を歌うというようなことをやっています。

門田委員長

音楽の一般と器楽合奏については、教育芸術社を採択することでよろしいでしょうか。

委員一同

#### 【異議なし】

門田委員長

ご異議なしと認め、音楽の一般と器楽合奏については、教育芸術社に決定しました。

次に、美術に移ります。説明をお願いします。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

美術は、開隆堂出版、光村図書出版、日本文教出版の3種のみが発行されておりまして、この3種が選定されております。

まず、光村図書出版の1年生をお開きください。青色の付箋のページでございますが、風景画についての記述で、ご覧のとおり作者の言葉が記述されており、作者の思いが伝わるようになっております。また、ヒントがありまして、製作の一助となっているのが特徴でございます。続きまして、赤色の付箋でページが見開きになっており、このように迫力のある大きさと生徒の心を揺さぶるような仕掛けとなっております。またこの大きさから、グループで鑑賞し合うことも可能となっております。この大きな絵につきましては3学年共通となっております。

次に、開隆堂出版をご覧ください。青色の付箋のページでございますが、風景画でございますが、吹き出しでアドバイスが書かれているのが特徴でございます。続きまして、赤色の付箋のページですが、表現のはじまりとしまして、どういったところに着目して絵を見ていくかということが書かれています。

次に、日本文教出版をご覧ください。まず、青色の付箋のページでございますが、それぞれポイントという項目で、どのように描けば良いかのアドバイスが示されておりまして。続きまして、赤色の付箋のページですが、ここにはそれぞれの作品集が載せられているのが特徴でございます。2年生、3年生とも同様の傾向となっております。

以上が美術の説明でございます。

門田委員長

美術についての説明がございましたが、ご意見をお願いします。

教育委員

絵の上手、下手というのはよく分からないのですが、一般的に絵を学ぶときにどういった評価をする方が教えやすいのでしょうか。例えば、写真のように見たままを描く方と芸術的に描く方があると思うのですが、そういった点はいかがでしょうか。

学校教育課指導主事

それぞれでございます。見たままを正確に描く場合、抽象的な絵を描く場合、またデザインといったようにそれぞれ内容が違いますので、その辺りは経験を積んだ美術の教員が見て指導していくことになります。

教育委員

教科書には、芸術性を追究していく教科書と、すべてが標準的なものが書かれた教科書があって、どちらを採択するのかは、論議があるところだと思います。これまでは、日本文教出版が採択されていましたが、今回の3種では、どこが芸術性を追究する教科書になっているのかどうか。選定委員の意見はどうか。

学校教育課指導主事

先ほどの書写でもお答えしましたが、光村図書出版につきましては、美術が不得手な子どもたちにとりましても取り掛かりやすいように基礎的なところと、また美術が得意な子どもたちが美術鑑賞の目を養うような高いところまでの幅広いものを網羅しているのが光村図書出版でございます。それに対して、日本文教出版は、やや芸術性の高い部分にウエイトを置いているということを伺っております。

教育委員

日本文教出版の方が、芸術性をより追究しているということですか。

学校教育課指導主事

はい。逆に、初心者にとりましては、光村図書出版の方が丁寧ないろいろなアドバイスが記述されているということです。

教育委員

道具類の扱いについて、開隆堂出版は47ページに記載されています。そういった美術に用いる道具類の適切な取り扱いについて他の2種に記述はありますか。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

光村図書出版では、47ページに書かれてございます。

教育委員

光村図書出版では、安全性ということに対する記述がないですね。それは、教員が安全性の話をするということになるのですか。

学校教育課指導主事

美術もそうですが、同じ刃物などの道具を扱うものとしては、理科や、技術、家庭科でも扱っておりますので、安全性については各教科の教員が連携を取りまして、1年生の最初の段階で刃物や道具類の扱い方の注意点を学習するようにしています。特に、技術でしっかりと教えるようにしております。

教育委員

その点をよろしくお願いします。



教育委員

書写でも質問がありましたが、美術に関しては、美術を専門的に学んでこられた方が教員になっていると思って良いですね。芸術性というところで、日本文教出版の4ページが印象に残りました。「感じる心があるから…」というタイトルがあって、「自然の形や色、光の表情を感じ取ろう」とあります。不勉強をさらすようですが、学生のころは、絵というのは手と目で描くものだと思っておりました。絵は心で描くのだということを理解できるようになるのが大人になってからです。最近では、どの教科書も冒頭に触れられているのですね。ただ、それをかなり強く打ち出しているのが日本文教出版だなと感じました。こういうことは、どこかに触れられてさえあれば、あとは先生が専門性をもって、教科書のレベルにとらわれずに指導して下さるといのように期待もいたします。このページに関して言えば、私は日本文教出版が一番秀でていように思うのですが、光村図書出版でも問題ないと考えてよろしいでしょうか。

学校教育課指導主事

はい。

教育委員

光村図書出版の巻頭に谷川俊太郎の「うつくしい！」という詩があって、これは迫力がありますね。先ほどの「感じる心があるから…」もそうですが、美術にとって「うつくしい」というのも良い表現ですね。

門田委員長

美術については、光村図書出版を採択することでよろしいでしょうか。

委員一同

【異議なし】

門田委員長

ご異議なしと認め、美術については、光村図書出版に決定しました。

次に、保健体育に移ります。説明をお願いします。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

保健体育は4種のうち、東京書籍、大日本図書、学研教育みらいの3種が選定されております。

まず、大日本図書をご覧ください。青色の付箋のページでございますが、応急手当について8ページを割いてしっかりと記述されております。措置の手順が明確に示されておりまして、多くの配慮がされているのが特徴でございます。続いて、黄色の付箋の付いたページで、薬物乱用防止についての説明でございますが、イラストや手記が分かりやすいものとなっております。また、125ページには、薬物防止のためのロールプレイングが設定されておりまして、セリフを考えながらしっかり勉強できるようになっています。続きまして、緑色の付箋の付いたページですが、スポーツの学び方についての説明があります。8ページ、9ページの下半分を見ていただきますと、ゴール型、ネット型、ベースボール型とそれぞれの種目の特徴に応じて分かりやすく説明されているのが特徴でございます。続いて、赤色の付箋のページですが、発展と題しまして、多様な学びができるように工夫されております。

次に、東京書籍をご覧ください。青色の付箋のページでございますが、8ページを割いて応急手当についてこのように記述されております。緑色の付箋の付いたページをお開きください。こちらは、スポーツの学び方の説明でございます。

次に、学研教育みらいをご覧ください。青色の付箋のページでございますが、8ページを割いて応急手当についてこのように記述されております。続いて、緑色の付箋の付いたページをお開きください。こちらは、スポーツの学び方について説明がなされております。

以上が保健体育についての説明でございます。

門田委員長

保健体育についての説明がございましたが、ご意見をお願いします。

教育委員

大日本図書の方が、資料も豊富で分かりやすいですね。

教育委員

保健体育の中で、保健の授業というのは年間にどれくらいあるのでしょうか。

学校教育課指導主事

保健体育の授業は、3年間で315時間の授業を行うようになっていますが、その中で保健の授業は48時間程度で、1年間で申しますと16時間程度学習するようになっております。

教育委員

教科書採択と直接関係するかどうか微妙なところですが、黄色の付箋のところ、どの教科書も薬物乱用と健康について取り上げられています。これは実際に授業の中で取り上げられているのだと思います。大日本図書は、断るためのロールプレイまでを含めて125ページに自分たちで断るセリフを作ってみましょうというようになっています。ちなみに、東京書籍では99ページにありますので、これで優劣ということではありませんが、薬物乱用については、絶対に教育を深めていただきたいと思います。手を出したらアウトだということを感じます。薬物に関しては、ロールプレイなどで深く学べるということで、大日本図書が優れているというように思います。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

薬物乱用につきましては、中学生でありまして携帯電話一つで手に入る状況となっております。その辺りは、学校の方もしっかり子どもたちに学ばせていくようにしていきたいと考えます。ご意見を深く受け止めて、学校にも伝えていきたいと思っております。

門田委員長

保健体育については、大日本図書を採択することでよろしいでしょうか。

委員一同

【異議なし】

門田委員長

ご異議なしと認め、保健体育については、大日本図書に決定しました。

次に、技術家庭に移ります。説明をお願いします。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

技術家庭につきましては、技術分野と家庭分野がありますが、採択協議会からは同一の教科書会社の方が、子どもたちにとって良いということで、続けてご説明させていただきます。技術、家庭はそれぞれ3種が発行されており、東京書籍、教育図書、開隆堂出版の3種がすべて選定されております。

まず、技術分野で開隆堂出版をご覧ください。青色の付箋のページでございますが、材料と加工、設計の進め方についてでございますが、32ページ左下にあるとおり、設計の進め方がよく整理されており、理解しやすいものとなっております。続きまして、黄色の付箋の付いたページですが、こちらはエネルギー資源の種類についてですが、エネルギーの種類や発電の仕組みのイラストが大変分かりやすいものとなっております。続きまして、緑色の付箋の付いたページですが、こちらでは情報モラルの記述でございますが、生徒の目線に立って分かりやすく説明されているのが特徴でございます。続きまして、赤色の付箋のページですが、巻頭でさまざまな技術と題して、これま

での日本の技術の進化，発展について触れられているのが特徴でございます。

次に，東京書籍をご覧ください。まず，青色の付箋のページでございますが，設計についてはこのように記述されております。続いて，緑色の付箋の付いたページです，情報モラルについて簡潔に説明されています。

次に，教育図書をご覧ください。まず，青色の付箋のページですが，設計についての説明，また緑色の付箋の付いたページです，情報モラルについての説明がなされております。

以上が技術分野についての説明でございます。

次に家庭分野でございます。まず，開隆堂出版でございますが，青色の付箋のページでございますが，こちらには幼児の発達が示されておりまして 写真とともに分かりやすい説明がされており，理解しやすいものとなっております。続いて，黄色の付箋の付いたページですが，食品の安全性でございますが，食品の安全を守る仕組みが分かりやすく記述されております。また，生徒自身に考えさせる問いが 101 ページ右下に設定されているのが特徴でございます。続いて，緑色の付箋の付いたページですが，消費者トラブルの防止についての説明でございますが，ここも中学生の目線に立って分かりやすく記述されております。また，219 ページ右下には，しっかりと考えさせる手立てとしてロールプレイが設定されています。続きまして，赤色の付箋のページですが，このように巻末特集として，それぞれの課題が豊富に載っているのが特徴でございます。

次に，東京書籍の青色の付箋のページをお開きください。ここに幼児の発達についての説明が簡潔にまとめられています。続いて，緑色の付箋の付いたページですが，消費者トラブルについての説明でございますが，このような記述になっております。

次に，教育図書をお開きください。青色の付箋のページですが，幼児の発達についての説明でございます。続いて，緑色の付箋の付いたページですが，消費者トラブルについての説明でございますが，このような記述になっております。

門田委員長

技術家庭についての説明がございましたが，ご意見を申し上げます。

教育委員

保健体育においては，薬物乱用に関する厳格な注意がなされることが述べられていますが，刃物を取り扱う際の安全性，刃物を研ぐときなどの適切な取扱いの仕方でも効果的に使用されることについての問いかけがされているのが 1 点，それと衣・食・住に関わることで整理整頓というのが非常に重要だと考えます。そういったことが，技術，家庭でどこかに記述されているかをお聞きしたいと思います。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

刃物の取扱いにつきましては，技術におきましては，開隆堂出版で 14 ページと 15 ページ，また 108 ページからに記載されております。また，随所に安全マークという形で注意事項が示されておりまして，道具の扱いにより怪我をする恐れがありますし，作品の出来具合に影響もしてきますので，そういったところで工具については技術科でしっかり学習するようにしています。また，家庭科においては，開隆堂出版では 15 ページや 105 ページに取扱いについて説明されております。

教育委員

あと整理整頓ですが，使った物を元の場所に返すというのは，安全性と隣り合わせのことですね。工具なんかをうっかり置いておいて，それによって大事故につながることもありますし，家庭でもキッチンでつまずいて大やけどなどをすることがありますね。

学校教育課指導主事

開隆堂出版ですと 14 ページ，15 ページに合わせて記述があります。やはり，技術を習うのは初

めてになりますので、授業の最初に工具の取扱いなどとともにしっかり説明するようにしております。

教育委員

教科書とともに、授業の中でそういったことを指導していただくようにお願いします。

教育委員

男女共同参画ということについては、家庭科の教科書ですとどこら辺で取り上げられておりますか。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

男女平等ですとか、男女共通の視点は、教科書のどこかということではなしに、家庭科の教科のすべてを通じて随所に取り上げていまして、例えば写真やイラストの表現をそういったものにしておりまして、これからの家庭生活や社会のあり方についての考え方ができるようにしております。また、先ほど採択していただきました保健体育でも同様の傾向が見られますし、しっかりと学習するため社会の公民で男女の平等や女性の労働の学習の中で、男女共同参画の視点をしっかり養うようにしています。

教育委員

技術や家庭で、男女が別々に学習しているようなことはあるのでしょうか。

学校教育課指導主事

現在は、男女ともが技術も家庭も一緒に学習するようになっています。

教育委員

そのことも男女共同参画につながっていくのでしょうか。以前は、技術は男子、家庭は女子といったようになっていましたね。

門田委員長

技術、家庭については、開隆堂出版を採択することでよろしいでしょうか。

委員一同

【異議なし】

門田委員長

ご異議なしと認め、技術、家庭については、開隆堂出版に決定しました。

次に、英語に移ります。説明をお願いします。

学校教育課指導主事

学校教育課の田邊でございます。

英語は6種のうち、開隆堂出版、三省堂、教育出版の3種が選定されております。それぞれ1年生用を使ってご説明させていただきます。

まず、開隆堂出版をご覧ください。青色の付箋のページでございますが、24ページ左上に「おぼえよう！」として学習内容が明確に示されております。その下には、「聞いてみよう」、「言ってみよう」、「使ってみよう」ということで、聞く、話す、活用することについてのバランスが良いものになっています。25ページには英文のセリフとイラストの配置が大変分かりやすく記載されています。続きまして、黄色の付箋の付いたページですが、文法の確認についての記述でございますが、このように色分けがしてありまして、生徒にとって大変分かりやすいものになっています。続きまして、赤色の付箋の6ページから17ページまでをご覧ください。ここは、中学校に入っの導入のところになりますが、小学校での外国語活動からつながるような分かりやすい工夫がされています。これは、2年生、3年生についても同様の傾向になっています。

次に、三省堂をご覧ください。青色の付箋のページでございますが、ここでも自己紹介の内容を

取り上げております。続いて、黄色の付箋の付いたページですが、ここで文法の確認でございますが、このように標準的な記述でございます。

次に、教育出版の青色の付箋のページでございますが、ここでは同じく自己紹介の学習です。続いて、黄色の付箋の付いたページですが、同じく文法の確認が記述されております。

以上が、英語の説明でございます。

門田委員長

英語についての説明がございましたが、ご意見をお願いします。

教育委員

さっと開いたときには、開隆堂出版は大きいので見やすいですね。それから、色も鮮やかですね。

それから、最近では、教科書を使って、ノート代わりに書き込んでいくようになっていきますね。

教育委員

開隆堂出版の方が、初めて英語の学ぶときに入りやすいように思います。最初につまずいてしまうと、最後まで英語が好きでなくなってしまう。分かりやすく、興味を引くようになっていきますね。

教育委員

最初のところなどは、小学校でやったことがおさらいできる感じですね。

教育委員

開隆堂出版が適当な空間があって、見やすく、使いやすいように思います。

門田委員長

英語については、開隆堂出版の評価が高いようでしたが、開隆堂出版を採択することでよろしいでしょうか。

委員一同

【異議なし】

門田委員長

ご異議なしと認め、英語については、開隆堂出版に決定しました。

再度、確認させていただきます。国語は光村図書出版、社会科の地理、歴史、公民は教育出版、地図は帝国書院、数学は数研出版、理科は大日本図書、音楽の一般、器楽演奏は教育芸術社、美術は光村図書出版、保健体育は大日本図書、技術と家庭は開隆堂出版、英語は開隆堂出版ということで間違いないでしょうか。

委員一同

【異議なし】

門田委員長

それでは、さよう決定しましたのでよろしくお願いいたします。

次に報告事項です。「高知市立学校における放射性セシウム汚染の疑いのある腐葉土使用について」ですが、事務局からの説明をお願いします。

学校教育課長

学校教育課長の土居でございます。

お手元に資料をお配りしております。先日来、栃木県産腐葉土から放射性物質が検出されたとの報道がされておりますが、県からの指導もあって、市立小、中、高、特別支援学校を調査しましたところ、昨日ですが、8月3日に栃木県産腐葉土の使用が判明しましたので、その日のうちに高知県農業振興部の職員が同校に出向き、サーベイメータによる調査をしましたところ、空間放射線量が0.06マイクロシーベルト/時でございました。販売店に残っております腐葉土が106ベクレル/kgということで、いわゆる暫定基準値の200ベクレル/kgを下回っているということもあり、健康

への影響はないという結論に達しましたが、使用自体はされているというので、昨日公表したところでございます。

江陽小学校を含めて県内では4教育機関で使用されていたということで、2枚目にあるように高知新聞で報道がありました。テレビ局からの問い合わせもございましたが、テレビ局での報道はございませんでした。それで、2年生の学級花壇で使っておりましたので、2年生の保護者の方すべてに連絡を取りました。

今後におきましても、こういった動向につきまして注視してまいらなければならないわけですが、今回につきましては影響がないということでございます。

なお、該当の花壇につきましては、安全ではございますけれども、心情的な面もございますので、昨日、表土付近を削りまして、現在、別の場所でビニールシートをかけて保管しております。

門田委員長

ただいまの件について、ご質問等がございましたらお願いします。

西森教育委員

この問題とされた花壇の空間放射線量が0.06マイクロシーベルト/時で、それを使ってないところも空間放射線量が0.06マイクロシーベルト/時ということで、結局は影響なかったと思っていいいわけですか。

学校教育課長

学校教育課長の土居でございます。

影響がなかったと言い切って良いかどうかは微妙なところですけど、まず人体に影響がある状況ではなかったということです。

西森教育委員

今の質問が適切ではなかったですね、「影響」という言葉を変えます。つまり、何も無い状態の空間放射線量が0.06マイクロシーベルト/時であれば、それは自然界に一定数あるということで、普通だと放射線を含むものを使用すれば、何らかの数値の上昇がありそうなものですけど、数値上も影響がなかったと思っていいいわけですか。

松原教育委員

正確な数値なのかどうかも含めて確認が必要です。腐葉土そのものが汚染されているので、多少は数値に影響がないとおかしいのではないのでしょうか。

学校教育課長

セシウム濃度としては106ベクレル/kgですので、腐葉土としては20検体くらいある中では低い方であることは間違いありません。

松原教育委員

今の報告にある数値だと、全然汚染されていないということになるわけですが、腐葉土そのものは汚染されているわけでしょう。

西山教育委員

いつ生産されたもので、販売店に置いておいたものだと問題ないわけですが、震災後に放射性物質が飛散した後の出荷品は危険ということだと思います。それと、セシウムがその中にあるかどうかという点と、濃度が問題数値かどうかポイントであろうと思います。

総務課長

総務課長の池畠でございます。

お答になるかどうか分かりませんが、今回の腐葉土については、県の健康対策課も調査しておりまして、0.06マイクロシーベルト/時というのは通常放射線レベルで、安全であるという回答を得ております。

松原教育委員

通常放射線レベルであるということは、腐葉土によっては汚染されていないということですか。

総務課長

そこまで言われていないのですが、通常放射線レベルであるということでした。

松原教育委員

ほかの花壇の数値を測定しても一緒だったわけですよね。

総務課長

はい。

西山教育委員

あと、販売店が仕入れた日はいつですか。

学校教育課長

仕入れたのは、4月7日から6月6日まででございます。現物を850袋入荷しまして、現物も残っております。残ったものを調べたところセシウム濃度が106ベクレル/kg検出されました。国の基準は400ベクレル/kgですので、これは下回っているということです。今回の検体の中で、いくつかは検出されていない物もございますので、この腐葉土が汚染されていたかどうかということ言えば、何らかの影響があってセシウムが検出されたと予測されますが、昨日の検査の結果においては、江陽小学校の花壇における数値上の変化は見られませんでしたし、出てきた数値は安全な範囲であり、そこで活動を行っても何ら問題のない数値であるということで、健康には影響がないという結論に達しまして、お手元の報道になっております。

西森教育委員

少しでも数値が上がっておれば、何らかの影響があって当然ですので、影響後の数値が低いということで納得できますが、今のお話しでは、販売店は4月7日の震災後に仕入れているけれども、ひょっとしたらその中には震災前の腐葉土があったということでしょうか。

学校教育課長

学校教育課長の土居でございます。

検体の袋の中からは、セシウム濃度が106ベクレル/kg検出されましたけれども、花壇からは検出されていないということです。

山本教育委員

こういう形で新聞報道がされますと、数値上は影響がないという表現で出されても、保護者としては、扱わないでほしいという思いはあるのではないのでしょうか。今後、細心の注意を払いながら取り組む方が良いと思います。

それと、表面を剥いで、ビニールをかけているということですが、いつまでビニールをかけておいて、それがこの後どうなるのですか。

学校教育課長

専門的には、今の状況が何かの措置を施さなければならない状態の土ではないということです。ただ、心情面がございます。そのままにしておくというわけにはいかないと思いますので、現在、いくつかプランが出てきておりますが、そこは明確にはお答えできる状況には至っておりません。

山本教育委員

早く処理しないといけないと思います。ビニールで覆っていると危険ではないかという思いにつながるので、そこら辺の対策もお願いします。

総務課長

市の保健所と廃棄物対策課に確認しました。保健所からは問題ないという回答を得ていましたので、保健所からは特段の指示はございません。廃棄物対策課からは、放射線の影響がある一定確認

されているのであれば、廃棄物として特別の処理をしなくてはならないということですが、今回のケースには影響が見られないということで、特別の処理をする必要はないという確認を得ています。ただ、処理方法については、慎重に検討していきたいと考えます。

松原教育委員

心情的な面もあるので、学校に置いておかない方が良いでしょう。これから成長していく子どもたちがいるわけですので、影響がないと強調し過ぎてもいけないのではないかと思います。

山本教育委員

学校給食の材料への影響はないですか。私は農業をしている立場で申しますと、無農薬や有機の食材が全国的に不足しています。東北や関東で大規模にやられていた所の取引が減り、西の地方への注文が殺到しているような状況です。そうしたことから申しますと学校給食への影響も心配されますので気をつけていただきたいと思います。

松原教育委員

風評被害となってもいけないですが、そこは留意していきます。

西山教育委員

食の安全安心については、細心の注意をはらっていただいていることと思います。

総務課長

なお、学校給食を所管する学事課に確認しておきます。

門田委員長

他に質疑はございませんか。

特にないようですので、本日の議事日程は終了いたしました。

以上で、教育委員会を閉会します。

開会 正午

署 名

委員 長

---

2 番 委 員

---